

目黒稲門会会報



(題字：眞仁田 勉 初代会長)

第38号 2008年3月

発行人：加藤 栄護 編集長：服部 尚彦 事務局長：吉田 博行
事務局：〒153-0053 目黒区五本木2-47-5 Tel 03-3713-2096

『2008年新年会盛大に開催』

2008年1月12日、こまばエミナースにおいて72名出席のもと目黒稲門会新年会が盛大に開催された。

石川智子幹事の司会により、先ず加藤栄護会長より新年の挨拶があった。目黒稲門会は9年目を迎え、高齢の緒先輩方が益々元気で居られる事はご同慶の至りであり、ご列席の皆様も元気に楽しくお過ごし頂きたい。

昨年是不愉快な話が多く、平成19年を象徴する字に「偽」が選ばれた。昭和の20年は戦争が終わり最低の年であったが、その後日本人は頑張っって世界で最も平等な国を作った。皆さんが当時これを担った人達と思うが、次の世代にこれを伝えて日本人として誇れる様な平成20年の終わりを迎えたいと結ばれた。最後に当会の会合に初参加の方3名と新規加入の3名の皆様に歓迎と謝意の表明がなされた。



次いで第一部の講演会に入り、司会者より本日の講師で当会々員でもある岩佐幸子さんのプロフィールが紹介された。岩佐さんの生まれは東京。小学6年で芦屋市に転居。1960年(昭和35年)法学部卒。結婚後ご主人(岩佐好恭氏 昭和34年 法・当会幹事)の仕事でサンフランシスコに2年間滞在。帰国後洋画の吹替え翻訳の仕事始める。1995年より東北新社が設立した映像テクノアカデミアの映像翻訳科で講師を勤めている。主な作品に「哀愁」「レ・ミゼラブル」「タイタニック」ほか多数。シリーズもので、「世界の料理ショー」「ダイナスティー」「修道士ドルフェル」等々がある。

岩佐さんの講演は「洋画の翻訳現場の楽しい裏話―此処だけの話!」と題し、成功談、失敗談に苦労話を

交えて興味の尽きない話であった。

先ず自己紹介の中で、私の世代では映画が娯楽の大きな部分を占めており、映画好きの祖母の影響を受け、初めて見たのは5歳の時。エノケンの活動写真だった。中学・高校・大学時代も許す限り映画を見まくった。モンゴメリー・クリフトの大ファンで「終着駅」を三宮まで見に行き財布を落として困ったことを思い出す。

洋画は自分が楽しむだけで翻訳など考えてもみなかったが、1972年に友人の友人(早大仏文卒)で東北新社の洋画吹替翻訳の仕事をしていた方がアメリカに移住することになり、代りにと同社に紹介されたのがこの仕事の始まりである。

当時はビデオなどない時代で、一畳程の翻訳室で



16mm映写機を自分で廻してテープに取り、持ち帰って家で翻訳した。16mmのフィルムは切れたり火がついたりする。ある時作品を通して見たが巻き取りリールが廻っていなかった為、テープがゴチャゴチャと部屋一杯になり困っていたところ通りがかった人に救出してもらったこともある。その後ビデオやピアノタッチのテープレコーダが出て楽になった。

翻訳には字幕と吹替えがあり、日本は全て字幕だった。スーパーインボーズの第一作は1931年公開のマレーヌ・デートリックとゲリー・クーパーの「モロッコ」だった。テレビ放送が始まると同時に吹替えが始まり、吹替え第一号は1956年の「スーパーマン」である。

岩佐さんの話は更に制作上のきまりや制約のほか、

作品の背景や文化、習慣、専門的表現、禁句、差別用語等々を具体的に述べられ、35年近く携わって来られたご苦労が想像されるが、それらは紙数の関係で残念ながら割愛させて頂く。

引き続き石川幹事の司会で懇親会に入り、当会最長老の藤岡長世相談役の乾杯の発声で開始、駆けつけた青木英二目黒区長の新年の挨拶と、目黒区の掲げた

- (1) 子育て支援・・・小中学生医療費無料化
- (2) 防災・・・安全安心の街作り、地震報知システムによる被害最小化の施策が披露された。

暫く懇談の後、土川副幹事長より、昨年12月入会の岩瀬 暁、永田耕治、宮本良平の3氏の紹介と、新年会初参加の大久保健治、大杉邦雄、福井正康の3氏の紹介があり、皆さんより一言ご挨拶を頂いた。なお、手塚仁雄氏より飛び入りのご挨拶も頂いた。

歓談が盛り上がるなか、時は容赦なく過ぎ、土川副幹事長リードで全員肩を組み、校歌を高らかに斉唱した。続いて、当会初代事務局長の樋口相談役による中締め挨拶と手締めで新年会の幕を閉じた。

新年会出席者（五十音順、敬称略）

（来賓）青木英二目黒区長
 （出席者）芦澤哲男、阿部喜久雄、荒瀬修一郎、有山勇次郎、安藤嘉昭、石川智子、石川純子（母）、鈴木克子（友人）、市瀬一江、市瀬達夫、伊藤源喜、伊藤 悠、井村正陽、岩佐好恭、岩佐幸子、岩瀬 暁、鶴野洋治、海口昭治、梅沢良雄、大久保健治・千代子夫妻、大杉邦雄、大野利幸・幸子夫妻、小野 満、海沼美智子、加藤栄護・玲子夫妻、川井信義、紀本直幸・悦子夫妻、桑野裕光、郡山弘文、後藤克彦、桜井輝隆、島田久家、庄野 耕、外岡 明・ルリ子夫妻、田島順一郎、田畑 繁、千野逸平、土川俊雄、都築秀行、手塚仁雄、中上美代子、中西千可子、長島清志、永田耕治、服部尚彦、林田雅敏・敏子夫妻、樋口定廣、樋口俊彦、福井正康、藤岡長世、堀井良造、牧野武夫、松尾洋一、松田哲也、真仁田 勉、宮本良平、村上 満、保井 正・榮子夫妻、八幡和三郎、山口一男、横山 大、吉田博行、渡邊三郎・道子夫妻
 （島田 記）

新入会員



岩瀬 暁氏（昭和35年 商研）
 趣味：ゴルフ、旅行一としなのでご迷惑を掛けるのではないかと心配していますが、どうかよろしくお願い致します。



永田耕治氏（昭和36年 商）
 趣味：囲碁、ゴルフ、音楽一世田谷在住ですが、お仲間に入れてください。



宮本良平氏（昭和33年 政経）
 趣味：ゴルフ一卒業以来目黒区民です。毎年9月校友との定例ゴルフ、食事をしています。諸兄姉との会合が楽しみです。

新入会員と新年会初参加会員



左より 大久保、大杉、岩瀬、福井、宮本、永田、の各氏



— 艶やかな石川智子幹事の司会 —



— 新年会を彩る女性陣 —



— 新年会の受付準備 —